

城陽市障がい者自立支援協議会

第 14 回 聴覚言語障がい支援部会報告書

報告者 部会長 聴覚障害者生活支援センター は一もにい 山崎 伸治

標記について下記のとおり報告します。

日 時	平成 25(2013)年 3 月 6 日 午前 10 時～11 時 30 分
場 所	福祉センター 第 1 会議室
出 席 者	城陽市福祉課 相談支援事業所 は一もにい 手話通訳者の会・要約筆記奉仕委員会・手話サークル・要約筆記サークル 城陽ろうあ協会・城陽市難聴者協会
検討課題	支援マップ試作版の評価（第 3 回） 東広島市自立支援協議会聴覚部会の取り組みについての情報

【議事録】

1. 市役所職員より情報

東広島市でも自立支援協議会の中に聴覚部会ができた。聴覚障がいの課題を解決するために、啓発用のしおりを作成しており、駅、銀行、商店、病院に啓発の目的で置かせてもらっている。城陽市でも同様のしおりを作成し障がいの集い等で配りたい。

2. 「防災マニュアル」について、市役所防災課に確認し加筆及び省いた部分の報告

- (1) 第一段階 広報車で警告の部分が省いてある（聴障者には必要ない為）
- (2) 第三段階の文言を変更 災害の状況（震度 4 か 5 で避難所が開設される）等から全避難所の開設が必要なとき水害時の判断が難しいと思われるので水害時の非難について注意事項を加えた。城陽市は J R 線の西側はほぼ水没と予測されている。
- (3) 非常持ち出し品にラップを加えた。
- (4) 避難所でのコミュニケーションに絵を加えた。
- (5) ルビは全部に付けない。

3. 今回追加した点を含めた「防災マニュアル」についての意見

- (1) 避難所でのコミュニケーションについては、各避難所に引き伸ばして印刷したものを掲示したい。
- (2) マニュアルの配布については、来年度検討する。

4. その他

難聴になる原因は様々であるが、病気等で聞こえにくくなったが気がつかず、難聴になるケースが多数ある。来年度、部会や城陽市委託事業の耳のこと何でも相談で講演会を開催し、早めに受診や相談に行ってもらおうよう啓発を行っていきたい。